

富山市

vol.57

ファミリー・サポート・センターだより

～保護者受診の間の預かり～

お母さんが受診の間、Hくん(7か月)を待合室で預かりました



サポートの前にお子さんの体調や好きな遊び、水分補給などお世話のポイントをお母さんにお伺いします

一緒に楽しく過ごそうねー♡



治療が終わって一安心
皆さんお疲れ様でした!

令和7年度 子育てサポート講座から

全9回の講座から、一部の内容と受講された方々の感想をご紹介します。

第1回 遊びde育つ -自然の中は宝物がいっぱい!-

講師 富山国際大学 子ども育成学部教授 石倉 卓子 氏



子どもにとって、**遊びは重要な学びであり、自然に触れることの大切さ**を学ぶ講座でした。
“枝や石、葉っぱ等を使って自由に作ろう”をテーマに自然物を使ったグループワークでは、
自然物で遊ぶことを実際に経験しました。

<受講者の方々の感想>

- 子ども目線での遊び方に触れられて、とても新鮮でした。
- 「大人の感性を研ぎ澄ませる」自分自身が自然と向き合い一緒に遊べるようになりたいです。
- 子どもに「ちゃんと聞いてみる」は、大事だなと思いました。こちらで思いこまず、優しい心で見守りたいです。



子どもの顔を枝で作りました♡



第6回 地域未来のために「わたし」ができることを始めてみよう!

講師 富山市子育て支援センター 富田 愛 保育士

自身のボランティア活動や、他市のファミリー・サポート・センターの協力会員として活動した経験から、**ボランティアとは「わたし」発であるということ**(だれかの困りごとに気づくこと)、**自分にとっても必要なことだからすること**、ボランティアをすることで**ウェルビーイングな人生の一步**となるということをみなさんにお伝えし、話し合いました。

<受講者の方々の感想>

- 自分の好きなことやできることを見つめ直し、何か一歩踏み出してみようかなと思えました。
- 一人では、何もできないと思っていたけど、小さいことから少しずつ何かをしたいと思いました。



第8回 ファミリー・サポート・センター協力会員及び子育てボランティアの活動について

講師 ファミリー・サポート・センター 協力会員 Fさん、Kさん

お仕事をされながら活動されているFさんと、ご夫婦で協力会員として援助活動されているKさんに、協力会員になられたきっかけや日頃の活動内容をお聞きました。

「活動することで気分転換にもなり、**子どもから力をもらっている**」(Fさん)

「自分の子どもにしてあげられなかった分、**子育てしている人の手伝いをしたい**」(Kさん)

お二人の活動に対するお気持ちに受講者の皆さんやスタッフも心が熱くなりました。

<受講者の方々の感想>

- 体験談が聞けて、とても良かったです。
- 皆さんの活動のきっかけや心意気に、じーんとなりました。
- 皆さん色々な思いがあり、社会の役に立ちたいと思っていることを知ることができました。





スキルアップ講座のお知らせ



ファミリー・サポート・センターでは、お子さんを安全に預かるために、毎年市内各所でスキルアップ講座として日本赤十字社 富山県支部の幼児安全法指導員の先生をお招きし「**赤十字幼児安全法講習**」を開催しています。

子どもに起こりやすい事故や予防方法、AED の使い方を学びます。今年度はあと3回の講習を予定しています。**協力会員さんは3年に1回の受講**をお願いしています。たくさんの方の受講をお待ちしています。お電話でお申込みください。

受講者の声

日常生活には危険がたくさんあることを改めて感じた。



鼻血の止血方法や傷の処置が昔と今では違うことを知ることができてよかった。

開催日時（曜日）

10月15日（水）
10:00～11:30

開催場所

大広田公民館

11月16日（日）
13:00～14:30

婦中ふれあい館

12月4日（木）
10:00～11:30

堀川公民館



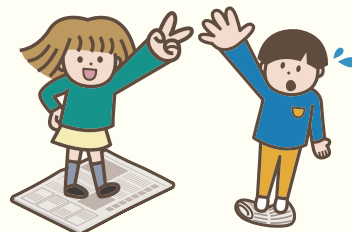
のどに異物が詰まったときの対処法である「**背部叩打法**」や「**腹部突き上げ法**」についても教えていただきます。子どもは何でも口に入れてしまいます。依頼会員さんもお子さんの命を守るために受講されることをおすすめします！いざというときに慌てずに対処できる方法をみんなで学びましょう！



遊んでみよう ～新聞紙じゃんけん～

遊び方

- ① 2人組になり、それぞれが新聞紙の上に乗る。
- ② じゃんけんをして、負けた人は新聞紙を半分に折って乗る。
- ③ これを繰り返して、新聞紙が小さくなって乗れなくなった人の負け。



バランスを崩して転ばないように気を付けてね

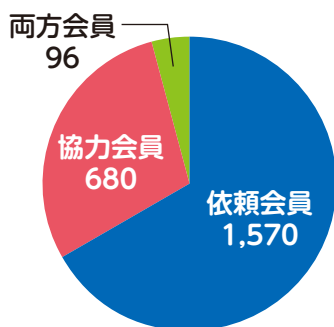


★3人、4人でチャレンジしても楽しいですね！

令和6年度活動状況・会員報告

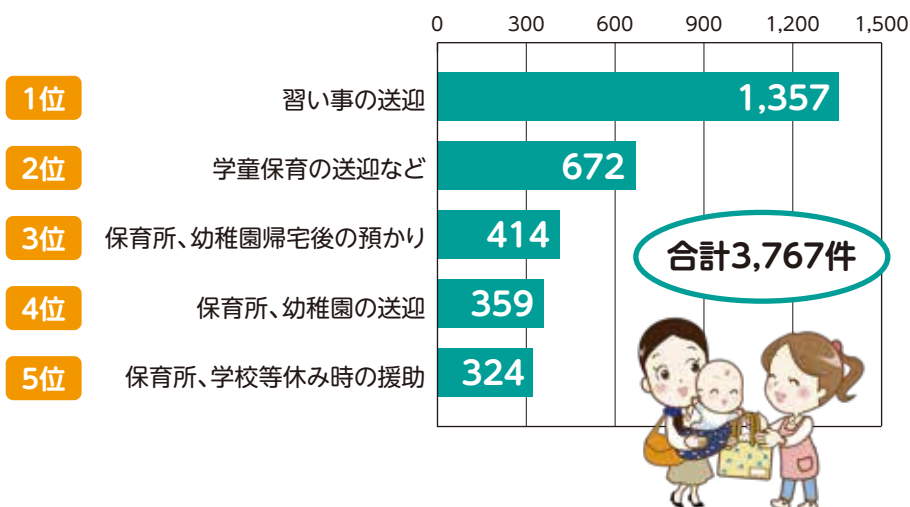
会員数

依頼会員 1,570人
協力会員 680人
両方会員 96人
合 計 2,346人



活動件数ベスト5

令和7年3月末日現在



センターからのお知らせとお願い

ダウンロードできます！

「事前打ち合わせ書」、「入会申込書」、「活動前の安全チェックリスト」、「送迎用 安全チェックリスト」、「ヒヤリ・ハット報告書」がダウンロードできるようになりました！

育さぽとやま ファミリーサポートセンター で検索し、ダウンロードしてご利用ください。
また、会報のバックナンバーをご覧になることもできます。

依頼報告専用二次元コードを作成しました！

これまででは、電話や郵便で依頼日、内容の報告を受付けておりましたが、これからは、電話だけでなく、専用二次元コードを読み取っていただき、入力できるようになりました。



- ①左の二次元コードを読み込
- ②フォームに従って、依頼会員氏名、サポートをしてもらうお子さん氏名、協力会員氏名、サポート日時、サポート内容を入力

もちろん従来通り、電話報告も可能です。

連絡のない活動には補償保険が適用されませんので、必ずセンターに報告してください。

登録内容に変更はありませんか？

郵便物が宛所不明で返却されてきた場合、連絡が取れない場合など、退会処理をさせていただきます。
住所、電話番号、お子さんの追加など登録内容に変更がありましたら、センターにお知らせください。

お問い合わせ 富山市ファミリー・サポート・センター

本 部	富山市新富町一丁目2番3号 CiCビル4階	TEL 432-7212
		FAX 444-1238
大沢野窓口	大沢野行政サービスセンター こども福祉係内	TEL 467-5830
大山 窓 口	大山行政サービスセンター こども福祉係内	TEL 483-2594
八尾 窓 口	八尾行政サービスセンター こども福祉係内	TEL 455-2461
婦 中 窓 口	婦中行政サービスセンター こども福祉係内	TEL 465-2130

